

卒業生アンケートのまとめ

(平成27年度卒業生；平成30年度末に実施)

アンケート対象となった平成27年度理学部卒業生で、その多くは平成24年度入学である。アンケートは、平成30年12月に郵送し、1月末締め切りで返信を依頼した。

平成27年度の卒業生は 246 名であり、そのうち 31名から回収され、回収率は12.6%であった。昨年は回収率が8.5%であり、一昨年の11.7%から減少していたが、やや回復した。しかしながら、回収数が少ないため、学部全体のデータを検討した。

理学部大学点検評価委員会

I. 分析

今回のアンケートについて答えていただいた方はやはり現在四国以外に住んでいる人が83.9%(昨年度56.5%)と多かった。「4. 高知大学理学部で学んだことが現時点で役に立っていますか？」という質問に対しては肯定的意見が64.5%(昨年度69.6%)、否定的意見が35.5%(昨年度30.4%)であり、前回に比べ5%ほど肯定的意見が減り、否定的意見が増えているが、回収率が低いので揺らぎの範囲内であろう。肯定的意見をお持ちの方に具体的にどのような役立っているかについての記述をしていただいたところ、専門知識の修得以外に様々な回答が得られた。これらの回答から大学教育のどのような部分が有効にはたっているかの目安にはなるのではないかと感じる。

「6. 高知大学在学中に学んでおけばよかったと思うことはありますか？」という質問に対しては54.8% (昨年度73.9%)の人が「ある」と答えており、前回からは減ったが、一昨年度は37.5%であるので、年度変動が大きい。その具体的な内容については、他分野の内容を学びたいなどの記述もあり、履修指導などで参考にできるかもしれない。

「8. 現時点で考えて理学部で開講してほしかった授業はありますか？」という質問に対しては「ある」と答えた方が22.5%(昨年度17.4%)で前回からは若干増加し、一昨年度の28.1%近くになった。開講してほしかった授業についての記述もしてもらった。数学、工学系、インターネットといったことが挙げられている。

最後に「10. 卒業後3年が経過した現時点で考えて、高知大学理学部で学んでよかったと思いますか？」という質問に対しては「とてもよかったと思う」が58.1 (昨年度60.9%)、「おおむねよかったと思う」が38.7 (昨年度34.8%)と、肯定的回答が96.8%(昨年度95.7%)であった。一昨年度93.7%であったので、ほぼ同じか漸増傾向にある。

今回のアンケートにおいても自由意見を含めて様々な意見を聞くことができた。理学部学生はあと1年であるが、これらの意見を今後の理学部・理工学部の教育に生かせるようにしたい。また、昨年度よりも回収率は上がったとはいえ、依然10%前後である。アンケートをより有意義なものにするために今後も様々な方法を考え、回収率のアップを図りたいと感じる。

Ⅱ. 集計結果

1. あなたの所属していたコースを下記より選んでください。

- A. 数学コース B. 物理科学コース C. 化学コース D. 生物科学コース
E. 地球科学コース F. 情報科学コース G. 応用化学コース
H. 海洋生命・分子工学コース I. 災害科学コース

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	計
卒業者数	52	28	14	41	8	26	30	33	14	246
回収件数	9	2	3	5	2	2	3	2	3	31
回収率(%)	17.3	7.1	21.4	12.2	25.0	7.7	10.0	6.1	21.4	12.6

2. あなたの現在の職種(大学院等で学んでいる方は学年)をお教えてください。

○数学コース

- ・テレビの番組制作
- ・教職
- ・サービス
- ・公務員
- ・営業
- ・高校教諭
- ・学校事務
- ・教員（高校・数学）
- ・調査工

○物理科学コース

- ・公務員

○化学コース

- ・化学品専門商社
- ・試験分析
- ・製造（化成品）

○生物科学コース

- ・公安職
- ・小売業
- ・大学院2年（2名）

	A	B	C	無回答
数学コース	0	0	9	0
物理科学コース	0	1	1	0
化学コース	0	0	3	0
生物科学コース	1	1	3	0
地球科学コース	0	0	2	0
情報科学コース	1	0	1	0
応用化学コース	0	1	2	0
海洋生命・分子工学コース	0	0	2	0
災害科学コース	0	0	3	0
合計	2	3	26	0
合計(%)	6.5	9.7	83.9%	0

4. 高知大学理学部で学んだことが現時点で役に立っていますか？

- A. とても役に立っている B. おおむね役に立っている
C. あまり役に立っていない D. 全く役に立っていない

	A	B	C	D	無回答
数学コース	4	1	4	0	0
物理科学コース	0	1	1	0	0
化学コース	0	3	0	0	0
生物科学コース	1	2	2	0	0
地球科学コース	1	1	0	0	0
情報科学コース	1	0	1	0	0
応用化学コース	0	2	0	1	0
海洋生命・分子工学コース	0	0	2	0	0
災害科学コース	1	2	0	0	0
合計	8	12	10	1	0
合計(%)	25.8	38.7	32.3	3.2	0

5. 4でAもしくはBと答えた方にお聞きします。具体的にはどういうことが役に立っていますか？

○数学コース

・高校生の頃は分からないことも、何となく分かったつもりで片付けていました。大学に行ったおかげで、分からないことはハッキリ分からないと言い、分かるまで理解しようとする力が付きました。

・教育学

・数学の複素数平面など、学習指導要領が変更されたことにより現役の時習っていなかった範囲など

・数学でじっくりと考える力、説明力など身につけられたように思います。

・数学の授業（大学の数学の考え方が役立った）・生徒指導（睡眠についての講義）・教養・粘り強さ（卒業研究）

○物理科学コース

・高知県と愛媛県で働いたが大学で学んだことを仕事に活かしているから。（教育現場で）

○化学コース

・有機化学の知識

・物理・化学についての専門知識

- ・ 化学反応の知識

○生物科学コース

- ・ 部活動にて学んだこと、反省等
- ・ 人との出会い
- ・ 卒論で得た知識、論文の書き方

○地球科学コース

- ・ 地球科学コースで学んだ専門的な知識、卒論を通して身につけた論理的思考力、実験スキルなど。
- ・ 専門知識

○応用化学コース

- ・ 実験操作や科学に関する基礎知識
- ・ 物事を考えてロジカル的に取り組む力を身につけられたため、銀行でのお客様に対するコンサルティングに役立っています。

○災害科学コース

- ・ 卒業論文作成の際に学んだ気象学の知識
- ・ 物事を理論的に考えることができてます。災害の仕組みを学んだので、災害対応に役立っています。
- ・ 技術職に就いているので、データのまとめ方や専門知識が役立っている。

6. 高知大学在学中に学んでおけばよかったと思うことはありますか？

A. ある

B. ない

	A	B	無回答
数学コース	5	4	0
物理科学コース	2	0	0
化学コース	1	2	0
生物科学コース	4	1	0
地球科学コース	0	2	0
情報科学コース	2	0	0
応用化学コース	1	2	0
海洋生命・分子工学コース	0	2	0
災害科学コース	2	1	0

合計	17	14	0
合計(%)	54.8	45.2	0

7. 6で「ある」と答えた方にお聞きます。具体的にはどのようなことでしょうか？

○数学コース

・専門をもっと深く学びたかった。興味があった西洋の歴史や高知の文化をもっともっと学びたかった。時間が足りなかった。

- ・より深い教育学
- ・統計学
- ・心理学とストレスマネジメント
- ・専門に対する深い研究、エクセル、ワード

○物理科学コース

・専門分野を極めるのが大学だと考えていたが卒業してみてもっと他分野のことにも簡単で良いから参加して学習しておけば良かったと思う。(マネジメントについてなど)

○化学コース

- ・英語

○生物科学コース

- ・外国語についてもっと詳しく
- ・卒論をもっとまじめにやっていたら良かったと思う。
- ・卒業研究をしなかったのですが、今になって植物の分類について興味を持ち始めたので、もっと早く気づき、研究できるコース選択をすれば良かったと思っています。
- ・教育学、心理学、本

○応用化学コース

・英語。社会人になると、語学を学べるチャンスが少なく、外国人とのコミュニケーションでよく困るから。

○災害科学コース

- ・物理・数学の基礎知識
- ・パソコンの技術や機械の仕組みなどをもっと学んでおけば良かったと思いました。

8. 現時点で考えて理学部で開講してほしかった授業はありますか？

- A. ある B. ない

	A	B	無回答
数学コース	1	8	0
物理科学コース	0	2	0
化学コース	0	3	0
生物科学コース	1	4	0
地球科学コース	1	1	0
情報科学コース	2	0	0
応用化学コース	1	2	0
海洋生命・分子工学コース	0	2	0
災害科学コース	1	2	0
合計	7	24	0
合計(%)	22.5	77.4	0

9. 8で「ある」と答えた方にお聞きします。開講してほしかった授業の内容について、具体的に記述してください。

○数学コース

- ・専門的で無くて良いが建築や工学系

○生物科学コース

- ・環境・気象に関する内容。日本周辺を取り巻く気候やその変動等

○地球科学コース

- ・生痕学

○応用化学コース

- ・理学部で培うことのできる”論理性”をどのように仕事に活かすか。(業種カンケーなく。)

○災害科学コース

- ・インターネット技術に関する講義がもっとしてほしかったです。

10. 卒業後3年が経過した現時点で考えて、高知大学理学部で学んでよかったと思いますか？

- A. とてもよかったと思う B. おおむねよかったと思う
C. あまりよかったとは思わない D. よかったとは思わない

	A	B	C	D	無回答
--	---	---	---	---	-----

数学コース	6	2	1	0	0
物理科学コース	1	1	0	0	0
化学コース	2	1	0	0	0
生物科学コース	3	2	0	0	0
地球科学コース	1	1	0	0	0
情報科学コース	1	1	0	0	0
応用化学コース	1	2	0	0	0
海洋生命・分子工学コース	2	0	0	0	0
災害科学コース	1	2	0	0	0
合計	18	12	1	0	0
合計(%)	58.1	38.7	3.2	0	0

11. 理学部の今後の教育や果たすべき役割について何かご意見がありましたらお書きください。

○数学コース

・理学部ではないのですが、メディ森で本を借りるとき、本のカバーが剥がされていて裸の本の山から必要なものを探していました。正直ものすごく探しにくくて不便でした。次の世代の子達に借りやすい環境を整えてあげてほしいです。

・役割とかないですが、卒業証書を頂きに行った時のこと！事務所だったのか、先生はいなかったのか、職員の方から証書をいただいたのですが、(数人の方がいたのに)一言もおめでとうとか何の言葉もなく「ハイ、これです」と頂いたときは「ハッ!」と思い帰りました。これは何でしょう。何の喜びもない目！

・ありません；感謝しています。

○化学コース

・他大学との連携

○地球科学コース

・理学部卒であることを活かした職に就くのであれば、まずは専門性をしっかりと身につけることのできる環境が第一に必要なと思います。就職して様々なバックグラウンド（専門）を持つ人々と共に仕事をします。専門職に就く；就かないを問わずに学部時代に理学的な知識、考え方を身につけ実務に活かすことができれば重宝されるのではないかと思います。

・理学部（理工学部）として、実学ではなく「学問」を重要視すべし。

○応用化学コース

- ・化学等の専門知識だけでなく、それらを通して、論理性を身につけられるのが、理学部の最大の利点であり、それを学生が理解した上で取り組むことで、将来、どんな仕事にも活かせると考えています。理学部の学生には自信を持って社会にでてほしいです。化学系への就職をしなくても、充分役に立ちます！！ちなみに、私はそれらを意識して仕事に取り組むことで、今年の営業成績1位を獲得しました！！ありがとうございました♡

○災害科学コース

- ・現代は技術革新、とくに IT の分野での進歩はめざましいものがあります。理学部を卒業した者は IT 分野に対応する力、そして、いつまでも学ぶことに対しての向上心を持つ必要があると思います。10 年後、20 年後、世の中はどうなっているか分かりません。変化に対応できる人材を育成してほしいと期待しています。

- ・特になし

修了生アンケートのデータ

(平成27年度修了生；平成30年度末に実施)

今回、アンケート対象となったのは平成27年度理学専攻修了生で、その多くは平成26年度入学であり、大学院改組（平成19年度）後8年目の学年にあたる。アンケートは、平成30年12月に郵送し、1月末締め切りで返信を依頼した。平成27年度の修了生は72名であり、そのうち6名から回収された。回収率は8.3%であり、昨年度(13.2%)、一昨年度(12.2%)から減少した。回収数が少ないため、分野全体のデータを検討した。

理学部大学点検評価委員会

I. 分析

今回のアンケートについて答えていただいた方は現在四国地方以外に住んでいる人が66.7%、高知県内が33.3%であった。

「4. 理学専攻で学んだことが現時点で役に立っていますか？」という質問に対しては「とても役に立っている」が33.3%いるものの、「あまり役に立っていない」と否定的に答えた方が50.0%と半数いた。昨年度は否定的意見が71.4%と多く、やや減少してはいるが、肯定的意見と否定的意見がちょうど半分なので、肯定的意見が増えるような教育を行う必要がある。理学専攻から理工学専攻への改組を行う予定であるので、今後の推移を注視したい。肯定的意見をお持ちの方に具体的にどのように役立っているかについての記述をいただいたが、やはり専門知識や大学院での経験が現在、役立っていることがうかがえる。

「6. 理学専攻在学中に学んでおけばよかったと思うことはありますか？」という質問に対しては66.7%(昨年度42.9%)の人が「ある」と答えており、その具体的な内容についても記述していただいたところ、「統計」「基礎的な工学の知識」「英語」が挙げられている。工学系については理工学専攻への改組で一定程度解消されるものと期待している。また、今後のカリキュラム編成の参考になるかもしれない。

「8. 現時点で考えて理学専攻で開講してほしかった授業はありますか？」という質問に対しては「ない」と答えた方が83.37%であり、前回とほぼ同等(昨年度85.7%)であった。開講してほしかった科目としては、6.と異なる回答者が「統計」と挙げており、カリキュラム編成や履修指導の参考になるかもしれない。

最後に「10. 修了後3年が経過した現時点で考えて、高知大学大学院理学専攻で学んでよかったと思いますか？」という質問に対しては「とてもよかったと思う」が50.0%(昨年度42.9%)、「おおむねよかったと思う」も50.0%(昨年度57.1%)であり、すべての回答者が肯定的に評価してくれている。(昨年度100.0%、一昨年度88.9%)。「4. 理学専攻で学んだことが現時点で役に立っていますか？」では肯定的評価と否定的評価が半数に割れたが、理学専攻で学んだこと自体は良かったと感じて頂いていることが窺える。

数学	0	0	1	0
物理科学	1	0	1	0
生物科学	1	0	1	0
地球科学	0	0	1	0
情報科学	0	0	0	0
応用化学	0	0	0	0
海洋生命・分子工学	0	0	0	0
災害科学	0	0	0	0
連携分野(植物分類・地理学)	0	0	0	0
連携分野(海底資源科学)	0	0	0	0
合計	2	0	4	0
合計(%)	33.3	0	66.7	0

4. 高知大学大学院理学専攻で学んだことが現時点で役に立っていますか？

- A. とても役に立っている B. おおむね役に立っている
C. あまり役に立っていない D. 全く役に立っていない

	A	B	C	D	無回答
数学	0	0	1	0	0
物理科学	0	1	1	0	0
生物科学	2	0	0	0	0
地球科学	0	0	1	0	0
情報科学	0	0	0	0	0
応用化学	0	0	0	0	0
海洋生命・分子工学	0	0	0	0	0
災害科学	0	0	0	0	0
連携分野(植物分類・地理学)	0	0	0	0	0
連携分野(海底資源科学)	0	0	0	0	0
合計	2	1	3	0	0
合計(%)	33.3	16.7	50.0	0	0

5. 4でAもしくはBと答えた方にお聞きします。具体的にどのような点が役に立っていますか？

○物理科学

- ・半導体なので、物理的な知識が十分につかえ問題解決にあたっても必要になる

○生物科学

- ・ TA で参加した。話し方や接し方。インターンで得た魚の知識など。
- ・ 研究対象が大学で学んでいた内容と一致しているため

6. 理学専攻在学中に学んでおけばよかったことはありますか？

A. ある

B. ない

	A	B	無回答
数学	1	0	0
物理学	1	1	0
生物科学	1	1	0
地球科学	1	0	0
情報科学	0	0	0
応用化学	0	0	0
海洋生命・分子工学	0	0	0
災害科学	0	0	0
連携分野(植物分類・地理学)	0	0	0
連携分野(海底資源科学)	0	0	0
合計	4	2	0
合計(%)	66.7	33.3	0

7. 6で「ある」と答えた方にお聞きします。具体的にどのようなことでしょうか？

○数学

- ・ 数学専攻だったので、もう少し統計について学べばよかった。

○物理学

- ・ 物理ではあるが、研究なのにおいて、回路の知識が必要になったりするので、その様な基礎的な工学の知識

○生物科学

- ・ 英語

○地球科学

- ・ 英会話

8. 現時点で考えて理学専攻で開講してほしかった授業はありますか？

A. ある

B. ない

	A	B	無回答
数学	0	1	0
物理科学	0	2	0
生物科学	1	1	0
地球科学	0	1	0
情報科学	0	0	0
応用化学	0	0	0
海洋生命・分子工学	0	0	0
災害科学	0	0	0
連携分野(植物分類・地理学)	0	0	0
連携分野(海底資源科学)	0	0	0
合計	1	5	0
合計(%)	16.7	83.3	0

9. 8で「ある」と答えた方にお聞きします。開講してほしかった授業の内容について、具体的に記述してください。

○生物科学

・統計ソフトの構習 JMP など

10. 修了後3年が経過した現時点で考えて、高知大学大学院理学専攻で学んでよかったと思いますか？

A. とてもよかったと思う

B. おおむねよかったと思う

C. あまりよかったとは思わない

D. よかったと思わない

	A	B	C	D	無回答
数学	1	0	0	0	0
物理科学	0	2	0	0	0
生物科学	2	0	0	0	0
地球科学	0	1	0	0	0
情報科学	0	0	0	0	0
応用化学	0	0	0	0	0
海洋生命・分子工学	0	0	0	0	0
災害科学	0	0	0	0	0

連携分野(植物分類・地理学)	0	0	0	0	0
連携分野(海底資源科学)	0	0	0	0	0
合計	3	3	0	0	0
合計(%)	50.0	50.0	0	0	0

11. 理学専攻の今後の教育や果たすべき役割について何かご意見がありましたらお書きください。

○生物科学

・授業などにとらわれず、研究に専念できればもっとうれしい。修士課程では、その時間を生かして専門性を高めた方がよい。また、様々な分野の知識を得るのはいいが、時間を長くとられない方法があるとうれしい。大学が職業・就職用の学校になりはててしまわないことを願っています。